

美術の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

評価の観点と方法

1 知識・技能

感性や造形感覚などを働かせて、材料や用具の特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫したり、制作の順序などを総合的に考えたりするなどし、創意工夫して創造的に表そうとしている。

2 思考・判断・表現

・感性や想像力を働かせて、対象を深く見つめ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に独創的で豊かな発想をし、形や色彩などの効果を生かし、心豊かで創造的な表現の構想を練ろうとしている。

・感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り味わったり、生活を美しく豊かにしたりする美術の働きや美術文化などについての理解や見方を深めようとしている。

3 主体的に学習に取り組む態度

美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を高めるために、主体的に学習に取り組もうとしている。

特色ある学習方法

- ・ 基礎・基本を大切にしている授業
- ・ 対話による鑑賞
- ・ 表現と鑑賞をバランスよく織り交ぜることで美術の力を総合的に育成する

	学習内容	学習のねらい
1 学 期	<p>■自分の存在証明</p> <p>・鑑賞、作品制作</p> <p>・これからの自分、これまでの自分を絵画表現する。</p>	<p>自分の内面を深くみつめ、自分と対話することで豊かに表現する。</p> <p>これからの夢や現在抱いている感情などを考え、構想を練り、自分らしい自画像を絵画表現する。</p>
2 学 期	<p>■心に浮かぶ情景を立体彫刻で表現する・</p> <p>・鑑賞、作品制作</p> <p>・心に浮かぶ情景を彫刻表現する。</p>	<p>形や立体感、量感、イメージをとらえ、段ボール、その他紙素材の特性を生かして表現する。</p> <p>表したいイメージをもとに、形や質感を考え構想を練ったり、鑑賞したりする。</p>
3 学 期	<p>■ゲルニカは何を語るのか</p> <p>・鑑賞と解釈、発表、模写</p>	<p>ピカソのゲルニカを対話による鑑賞で学び、意欲的に取り組む。</p> <p>自分の作品解釈と、クラスでの作品解釈を発表し合い、作品から感じることを共有する。</p> <p>作品に込められた作者の訴えたいことなどに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。</p>

美術の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

評価の観点と方法

1 知識・技能

感性や造形感覚などを働かせて、材料や用具の特性を生かし、表現意図に合う表現方法を工夫したり、制作の順序を総合的に考えたりするなどし、楽しみながら、創意工夫して表そうとしている。

2 思考・判断・表現

- 感性や想像力を働かせて、対象を深く見詰め、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に独創的で豊かな発想をし、形や色彩などの効果を生かし、心豊かで創造的な表現の構想を練ろうとしている。

- 感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り、味わい、生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化などについての理解や見方を深めようとしている。

3 主体的に学習に取り組む態度

美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を高めるために、主体的に学習に取り組もうとしている。

特色ある学習方法

- ・基礎・基本を大切にする授業
- ・対話による鑑賞2
- ・表現と鑑賞をバランスよく織り交ぜることで美術の力を総合的に育成する

	学習内容	学習のねらい
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ■ 図画工作から美術へ ■ 身近なものを見つめる ■ 色彩の世界にふれる ■ 私の手から広がる世界 ■ なぜか気になる情景 ■ 伝えるデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間の教材の体系や学習内容、学習への取り組み方を知る。 ・ 作品の味わい方を身に付ける。 ・ スケッチの学習 ・ 色の性質を理解する。描画材料の混色やグラデーションを行う。 ・ 身近なものとして自分の手の形を見つめ、感じたことを色彩豊かに画面構成し表現する。 ・ 身の回りの心惹かれる風景をスケッチする。 ・ ポスターの構図について学習する。 <p>※夏休みの課題になる</p>
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ■ 不思議生き物図鑑 ■ 風神雷神は何を語るのか ■ 文字のデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生き物の特徴を捉え、自然素材や廃材を生かして彫刻することにより、表現の面白さ、楽しさを味わう。 ・ 風神雷神図屏風を対話による鑑賞で学び、作品の解釈を考える。 ・ 生活の中で使われているレタリングの技法をつかみ、文字のデザインに活かす。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ■ マイネームアピール 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の名前について文字や、文字が意味する物の形や色彩に着目し、イメージをとらえ、絵の具などを工夫して見通しをもって表す。 ・ 意味や美しさなどを考えて文字や、模様、マークをデザインすることに関心を持ち意欲的に取り組む。

美術の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

評価の観点と方法

1 知識・技能

感性や造形感覚などを働かせて、材料や用具の特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫したり、制作の順序などを総合的に考えたりするなどし、創意工夫して創造的に表そうとしている。

2 思考・判断・表現

・感性や想像力を働かせて、対象を深く見つめ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に独創的で豊かな発想をし、形や色彩などの効果を生かし、心豊かで創造的な表現の構想を練ろうとしている。

・感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り、味わい、生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化などについての理解や見方を深めようとしている。

3 主体的に学習に取り組む態度

美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を高めるために、主体的に学習に取り組もうとしている。

	学習内容	学習のねらい
1 学 期	<p>■空想からの表現</p> <p>■心の世界を描こう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空想や夢から心の中の世界を表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。 ・具体物や抽象的なものの組み合わせ、構図や色彩に着目し、印象をとらえ、絵具などの特性を活かす。 ・空想や心に広がる世界をもとに、かた地や色彩、描くものや配置などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。
2 学 期	<p>■瞬間の美しさを形に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関節や重心の位置に着目し、「のびる」「ためる」などの動きの感じや躍動感をとらえ、材料の特性を活かして表す。 ・人のから感じ取ったイメージなどをもとに、形や重心の効果を考え、構想を練った鑑賞したりする。 ・作品を鑑賞し、作品に込められた思いを感じ取る。彫刻が作り出す空間に関心を持ち、紙粘土や、針金材料を活かした立体を制作する。
3 学 期	<p>■印象や感情を表す心のイメージを形に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩、その組み合わせに着目しイメージをとらえ、慧能などの材料を生かして表す。 ・感情やイメージをもとに、形や色彩、構成などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 ・感情やイメージなどを形や色彩で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。

特色ある学習方法

- ・基礎・基本を大切にする授業
- ・対話による鑑賞
- ・表現と鑑賞をバランスよく織り交ぜることで美術の力を総合的に育成する